

## 2年生理数科 課題研究中間発表会 10/23

2年生理数科課題研究発表会を行いました。8グループによる、今年度から始めた研究内容についての発表です。審査員、指導助言者として学校外より、シマネ益田電子株式会社製造部部长小野如満様、日本サイエンスサービス参事前田義幸様、島根大学学術研究院准教授御園真史様、島根県教育センター指導主事梶谷敏樹様の4名の方々をお呼びし、さまざまなご意見やご指導をいただきました。発表者と同じ理数科2年生や理数科1年生からの質問も多くありました。質疑応答の時間は予定した時間を超過しました。

厳正な審査の結果、2グループが最優秀賞に選ばれ、2月6日（木）にグラントワで行う、「SSH生徒研究発表会」においてステージ発表をする予定です。



最優秀賞 『チョウセンハマグリの足の使い方と回転』

『体操服と綿の布の吸水比較』

その他の発表テーマ 『チョークの新時代』

『おれるな、ほぞ！』

『数字は独身に限る』

『アリジゴクの巣作りにおける規則性』

『飲料水中のカビが生えにくい条件を探す』

『黄金比』